

FRIS/TI-FRIS

第40回 FRIS ハブミーティング

Hub Meeting

第24回 TI-FRIS ハブミーティング



UNEARTHING lost continents to unravel the cryptic recycling of continental crust into the mantle

発表者: Daniel Pastor-Galán Assist. Prof.

(東北大学 学際科学フロンティア研究所 / 先端基礎科学)

固体地球の地質現象を説明する統一パラダイムであるプレートテクトニクスは、地球の外殻の複雑な進化を促進し、プレートの動き、マンテルのダイナミクス、および長期的な気候変動を支配する。固体地球科学によって復元された地球史は、主に大陸に残された地質記録にもとづいている。プレートテクトニクスにおいて、プレートの動きは、プレート沈み込み帯での海洋リソスフェアの沈み込み・リサイクルの結果として説明されてきた。一方、軽い大陸はその浮力によって簡単にマンテル深部に沈むことができないと考えられてきた。しかし、最近の固体地球の進化モデルは、現在の大陸の約65体積%が30億年前までに存在していたことを示し、30億年前よりも古いものは10%に満たない。それらの新しい事実は、これまで簡単にマンテル深部に沈み込むことができたと考えられてきた大陸地殻物質の膨大な量がマンテル深部にリサイクルされてきたことを強く示唆する。従って、大陸地殻のリサイクルを考慮に入れた巨視的な物質循環の理解の再構築が求められる。

ハイブリッド開催 (学際科学フロンティア研究所セミナー室 & Online)

2023.

2.24

11:00 - 12:00



オンライン参加登録

TI-FRISは、弘前大学、岩手大学、東北大学、秋田大学、山形大学、福島大学、宮城教育大学、三菱総合研究所によるコンソーシアム事業です。本イベントには、これら参画機関の方はどなたでも参加いただけます。